



手塚 征輝 氏

昭和五十九年七月に新篠津村農業委員会委員に当選。以来、平成十四年までの六期十八年間の永きにわたり、地域農業の振興発展と活性化に貢献され、この間、農地小委員会委員、農業行政後継者推進小委員会委員、平成五年から三年間は会長職務代理者、平成十一年から六年間は会長を歴任し、常に農業委員会の中核となり、健全な委員会運営と農業経営の確立や優れた担い手の育成などに尽力されました。

また、平成八年七月からの六年間、新篠津村農業者年協議会会長として、農業者年金制度の普及・加入推進に尽力し、農業者の生活安定に寄与されました。

更には、平成五年九月に、新篠津村総合開発計画策定審議会委員として、まちづくり総合計画の策定に参画され、将来ビジョンに建設的な提言をされました。

一方、平成十六年九月から二年間、新篠津村社会監事、平成十八年九月から八年間、同理事長を務め、法人の健全運営と福祉のまちづくりに貢献されました。

こうした功勞により、平成七年石狩地方農業委員会連合会会長表彰、平成九年新篠津村地方自治貢献賞、平成十三年北海道農業会議会長表彰を受賞されております。

このように、氏は本村の行財政、経済、福祉、社会の隆盛に貢献された功績は極めて顕著にして永く銘記する。



中井 嘉璋 氏

昭和五十六年七月に新篠津村農業委員会委員に当選。以来、平成十一年までの六期十八年間の永きにわたり、地域農業の振興発展と活性化に貢献され、この間、農地小委員会委員、農業行政後継者推進小委員会副委員長、同委員長、平成八年から三年間は会長職務代理者として会長を補佐し委員会の融和に努めるとともに、常に農業委員会の中核となり、健全な委員会運営と農業経営の確立や優れた担い手の育成などに尽力されました。

また、昭和四十九年から統計調査員として各種の統計調査に携わり、優れた見識をもって他の調査員の模範となり、正確な調査業務の遂行に尽力されました。

更には、平成十六年一月から二年間、第二自治区長を務め、区民の融和と協調を図り、自治区の活性化とコミュニティの伸展に貢献されました。

こうした功勞により、昭和五十三年・昭和五十八年・平成六年北海道知事表彰（統計功勞）、平成四年石狩地方農業委員会連合会会長表彰、平成七年新篠津村地方自治貢献賞、平成十一年北海道農業会議会長表彰を受賞されております。

このように、氏は本村の行財政、経済、社会の隆盛に貢献された功績は極めて顕著にして永く銘記する。



工藤 信夫 氏

昭和四十七年に新篠津村商工会監事に就任。以来、監事として通算五年間、昭和五十八年から十四年間、同副会長、平成九年から十二年間、同会長として永きにわたり役員を務められ、常に会の中核として融和協調を図り、小規模事業者に対する経営改善事業を柱とした地域商工業の振興、地域経済の活性化に貢献されました。特に、市街地まちづくりを提言され、中心市街地の活性化に尽力されました。

また、行政関係では、平成元年から固定資産評価審査委員会委員を務められており、この間、平成十五年から同委員長として、公平中立な立場をもって適正な資産課税の在り方に尽力されており、平成七年からの三年間は、選挙管理委員を務められ、公正な選挙の執行に貢献されました。

更には、昭和六十二年から平成二十七年までの永きにわたり新篠津村社会福祉協議会理事を務め、この間、平成二十一年から同会長として、健全な会の運営と福祉事業の啓発・推進に多大の貢献をされました。

一方、現在、株式会社新篠津ふるさと振興公社の監査役として、見識をもって健全な経営に直言されております。

こうした功勞により、平成四年全国商工会連合会会長表彰、平成十七年新篠津村産業開発貢献賞、同年北海道産業貢献賞を受賞されております。

このように、氏は本村の行財政、経済、福祉、社会の隆盛に貢献された功績は極めて顕著にして永く銘記する。

# 開村一二〇年記念碑

## 除幕式



九月一日、開村一〇〇年記念公園につくられた、開村一二〇年記念碑の除幕式が東出村長、宮田名誉村民らによつて執り行われ、村の歴史のシンボルが新たに誕生しました。

